

西播

赤穂・高野で産廃処分場計画

市が議会に報告遅れ

市会委協議会で批判続出

赤穂市高野に産業廃棄物の安定型最終処分場を設置する計画が、5日に開かれた同市議会民生生活委員会協議会で取り上げられた。民間事業者による計画で、既に設置許可申請書の縦覧も始まっているが、この日は「市議会への報告が遅すぎる」と市の対応に批判が相次いだ。

(小林伸哉)

申請書によると、最終処分場は「ツボタクリン」(同市南野中)が同市高野の中ノ谷川近くに計画。5年間でガラスやコンクリートくず、廃プラスチックなどを埋める。環境対策を取り、敷地を通った水は沈砂池を経由して同川に流す。申請書で生活環境への影響は「軽微」としている。

同社は地元説明会などを2010年に終え、13年6月に設置許

■たつの支局
TEL・・・0791-62-0007
FAX・・・0791-62-3164

■相生支局
TEL・・・0791-22-0345
FAX・・・0791-23-6414

■赤穂支局
TEL・・・0791-42-2535
FAX・・・0791-42-9450

■宍粟支局
TEL・・・0790-62-0775
FAX・・・0790-62-9800

■佐用支局
TEL・・・0790-82-2459
FAX・・・0790-82-2685

市を追及。市側は「近くで同様の施設が問題なく運営されており、報告の必要がないと判断した」と釈明した。市は10年に県への意見書を出したが「市長に決裁を回していなかった」とも答弁した。

縦覧は西播磨県民局などで12月4日まで。県への意見書提出は同18日まで。同県民局環境第1課 ☎0791・58・2137

申請書を県に提出した。市議は「中ノ谷川は水道の水源の上流にある」「議会軽視だ」と